



「第 11 回まつしろ現代美術フェスティバル」企画書
会期：2012 年 7 月 1 日（日）～ 16 日（月）海の日
会場：松代藩文武学校・象山地下壕清野側口

趣旨：本展覧会は、過去の歴史を踏まえた日本と韓国、アジアとの関係を、アートの面から再考察するという趣旨を携え、日韓共催ワールドカップが開催された 2002 年 6 月にスタート。今回で第 11 回を迎える。

現代美術の持つメッセージを活かしつつ、第 2 次世界大戦で遺された第 1 級の戦争遺跡をもつ松代にて毎年継続開催。松代から平和のメッセージを世界に発信する。

- 主催：第 11 回まつしろ現代美術フェスティバル実行委員会 <http://mcaf.jp>
- 事務局：信州大学教育学部木村研究室 026-238-4144 E-mail:hkimura@shinshu-u.ac.jp
- 共催：池田満寿夫美術館 Art_Plus-jp(アートプラスジェーピー)・ISHIKAWA 地域文化企画室
- 後援：長野市 エコール・ド・まつしろ倶楽部 信濃毎日新聞社 長野市民新聞社 週間長野新聞社
NHK 長野放送局 SBC 信越放送 NBS 長野放送 TSB テレビ信州 abn 長野朝日放送
INC 長野ケーブルテレビ FM ぜんこうじ 長野県教育委員会 長野市教育委員会(予定)
- 協力：NPO 法人松代大本営平和祈念館 中部建設工業株式会社 DUX International,inc. KumasaPlanning ヤマンバの会
- 助成：長野市芸術文化振興事業助成金

■ 〈内容〉

〈インスタレーション作家〉

白川昌生 柳井嗣雄 北澤一伯 仁科茂 白井美穂 荒井善則 香山洋一 町田至 山上晃葉 玉野綾子 田村啓 重村俊允 木村仁
【特別出品】・ヤマンバの会(松脂採取痕跡松)

〈パフォーマンスアーティスト〉

ホン・オボン(韓国) ネロ・ピラル(スペイン) エバ・ベレス(スペイン) モンコン・プリエンバンチャン(タイ)
ノパワン・スィリウエチャグン(タイ) グエン・ホン・ノック(ベトナム)*予定 テイ・コバヤシ 幅佳織 門倉緑 他

〈映像アーティスト〉 Abnormal system Chika Matsuda 羽田光 他

〈サウンド・アーティスト〉 小野貴史 × 山本凡人 × 篠崎智

〈朗読〉GOKU

〈現代演劇〉劇団『月蝕ストゥーバ』 三島由紀夫 近代能楽集より～葵の上 羽布

■ 【関連イベント】

- ワークショップ「羽根プロジェクト」： 7月1日(日) 13:00～ 文武学校内(文学所)
- ギャラリー・トーク：参加作家によるトーク： 7月7日(土) 13:00～16:00 文武学校内(文学所)
- 展示見学ツアー：参加作家による作品ガイドツアー：7月8日(日) 10:00～12:00 文武学校内
- パフォーマンス・アート： 7月8日(日) 13:00～16:00 文武学校内
- 羽根茶会：7月8日(日) 11:00～14:00 文武学校内(東序) 羽根落雁付き お茶代 300 円
- サウンド・アート：7月15日(日) 14:00～ 小野貴史 × 山本凡人 × 篠崎智 文武学校内
- パフォーマンス・アート：7月15日(日) 13:00～ テイ・コバヤシ 文武学校内
- 朗読：7月16日(月)海の日 14:00～GOKU 文武学校内
- 現代演劇：7月16日(月)海の日 15:00～ 劇団『月蝕ストゥーバ』羽布 文武学校内

- *入場料無料ただし文武学校入館料として 200 円が必要(同日再入場可)